




平成 19 年度 期間展示一覧

展示名	No.1	エコットを探せ！(スタンプラリー)	 <p>eco-Tを探せ!!</p> <p>eco-Tは、エコット、環境のことを楽しく学ぶためのキャラクターです。eco-Tのいるエコットを探して見つけてください。</p>
期間	6月の土・日曜日		
目的	eco-Tをいろいろ見て、知ってもらう		
概要 および 結果	スタンプシートを用意し、スタンプの設置場所を探して館内のさまざまな場所を自由にみていただいた。インプリとのやりとりが必要な項目も設け、来館者とインプリが話をするきっかけにもなった。		
展示名	No.2	マイバックと自然観察の森写真展	
期間	6月		
目的	オープンに合わせて、来館者を呼びこむ		
概要 および 結果	2階ロビーで、渡刈保育園の園児が親の似顔絵を描いたマイバック展と、自然観察の森の写真・剥製の展示を実施した。園児の保護者の方が、子どもの作品を見に来館してくれた。		
展示名	No.3	クイズラリー「楽しく！エコライフを学ぼう」	 <p>楽しく！ エコライフを学ぼう！</p> <p>eco-Tは、環境のことを楽しく学ぶためのキャラクターです。eco-Tのいるエコットを探して見つけてください。</p> <p>第1問 動物「エコット」の名前を教えてください。</p> <p>第2問 インタープリターは誰ですか？</p> <p>A 19人 B 20人 C 21人</p>
期間	7月の土・日曜日		
目的	楽しいクイズで eco-Tを知り、エコライフを学んでもらう		
概要 および 結果	クイズを解きながら、楽しくエコライフを学ぶ。知識だけでなく、観察力や推理力、人と話をする力、自分から何かを発信する力を必要とする内容としたことで、子どもたちがインタープリターに話しかける姿が見られた。		
展示名	No.4	七夕に願いを	
期間	7月		
目的	来館者に eco-T の展示づくりに参加してもらう		
概要 および 結果	七夕にちなんで再生紙などでつくった短冊と飾り付け用の竹を用意し、来館者に「エコ宣言」や「未来への願い」を書いて吊るしていただいた。さまざまな紙があることを知る機会にもなった。		
展示名	No.5	釣って eco-T！（魚釣り）	
期間	7月の企画		
目的	楽しいゲームを通して、家庭のごみを知る		
概要 および 結果	展示室で、あらかじめ用意した身近なごみを使って、海の生き物づくりと釣りゲームをしてもらった。釣った魚がどんな材料で作られているか表に記入してもらい、家庭から出るごみを知るきっかけをつくった。		

展示名	No.6	マイバックデーの展示	
期間	7月20日(金)以後、毎月20日に実施		
目的	マイバック持参運動の普及・啓発		
概要 および 結果	エコライフ倶楽部作成ののぼりを eco-T 玄関の外側に立てた。また eco-T の受付でマイバックを展示し、持参を呼びかけた。		
展示名	No.7	チームでチャレンジ！「eco-T 探検隊！」	
期間	夏休み期間中		
目的	チームでエコライフを学ぶ		
概要 および 結果	チャレンジシートに沿って、展示学習プログラムを体験したり、自分で考えた結果をチーム内で話し合うことで、学習効果を高める。友だちどうしても、自分の考えを話し合うのが苦手な子どもが多いことがわかった。		
展示名	No.8	うちの家族は「夏・エコ達人！」	
期間	夏休み期間中		
目的	来館者に eco-T の展示づくりに参加してもらう		
概要 および 結果	夏をエコで涼しく、楽しく過ごすために家庭で行っている工夫をカードに書いて、紹介してもらう。とよたの達人コーナーを使って実施。20件程度の紹介があった。		
展示名	No.9	新聞広告から、夏のエコを探そう！	
期間	夏休み期間中		
目的	身近なところにエコのヒントがあることに気づいてもらう		
概要 および 結果	毎朝、新聞といっしょに届けられるたくさんの広告は、気をつけて見てみると、夏のエコのヒントがいろいろ。見つけ出して、どのポイントがエコか、みんなに紹介してもらう。展示室にて実施、貼り付ける場所がなくなるほど、好評だった。		
展示名	No.10	積み木広場	
期間	7月28日(土)～8月5日(日)		
目的	天然の素朴なおもちゃをみんなで楽しんでもらう		
概要 および 結果	間伐材でつくった無垢の積み木を、オイスカとトコプロジェクトより借りて、展示室にじゅうたんを敷いて実施。およそ 10,000 ピースの積み木で、お城や花火大会を表現した。間伐の必要性についても簡単に紹介した。		
展示名	No.11	正しく分けよう！プラスチック	
期間	8月～9月		
目的	4月に変更したプラスチック分別		
概要 および 結果	eco-T 玄関前で、圧縮梱包されたプラスチック製容器包装を展示した。また、2階通路で、プラスチック容器包装に含まれないプラスチックの展示を実施した。来館者の反響も大きく、パネルや実物をイベント出展にも活用した。		

展示名	No.12	大谷川のいきもの	
期間	8月から常設		
目的	身近な生き物や自然に興味をもってもらう		
概要 および 結果	大谷川の生き物を網ですくい、1階ロビーの隅に水槽を設置して飼育。当初は夏休み期間のみの予定だったが、子どもを中心に人気があったため、常設化した。		
展示名	No.13	釣ってeco-T！（リターンズ）	
期間	9月8日（土）、9日（日）、15日（土）、16日（日）		
目的	楽しいゲームを通して、家庭のごみを知る		
概要 および 結果	展示室で、あらかじめ用意した身近なごみを使って、海の生き物づくりと釣りゲームをしてもらった。釣った魚がどんな材料で作られているか表に記入してもらい、家庭から出るごみを知るきっかけをつくった。		
展示名	No.14	食に関する展示	
期間	9月		
目的	今の日本の食糧事情を、楽しみながら知る		
概要 および 結果	実りの秋、食欲の秋に合わせて、おいしい魚はどこからくるの？これから食べ物はどうなるの？をテーマに実施。パネル展示、魚の旬あてクイズ、ワークシート、資料紹介などを展示室で行った。		
展示名	No.15	みんなで取り組む3R	
期間	10月～11月		
目的	3Rの優先順位を理解してもらう		
概要 および 結果	3R推進月間にちなんで、パネル展示を中心に、2階通路で実施。3Rのそれぞれの意味や環境への負荷を理解して優先順位を考えてもらった。3Rそれぞれの具体的な行動の例も展示した。		
展示名	No.16	未来のくらし絵画展	
期間	11月		
目的	子どもたちの描いた未来の絵を来館者に見てもらう		
概要 および 結果	インタープリターが地元にはたらきかけて、若林西小学校、若林東小学校、高岡中学校の生徒が描いた未来のくらしの絵を2階ロビー、2階通路に展示した。		
展示名	No.17	クリスマス展示・工作	
期間	12月		
目的	eco-Tに親しみをもってもらう		
概要 および 結果	松ぼっくりやどんぐりなどの自然素材や画用紙、段ボールなどを使ったクリスマス飾りづくりに参加してもらった。楽しい工作のため、もう一度ゆっくり作りたくてeco-Tに来た、というリピーターもいた。		

展示名	No.18	フェアトレード展示(ICAN)	
期間	12月		
目的	フェアトレードを知ってもらう		
概要 および 結果	NPO 法人アジア日本相互交流センター (ICAN) の協力により、段ボールユニットの1コーナーを利用して実施。フェアトレード製品の例や、NPO の活動・思いを紹介した。初めてフェアトレードのことを知ったという声が聞かれた。		
展示名	No.19	自然観察の森写真展	
期間	12月～1月		
目的	自然観察の森との連携		
概要 および 結果	9月に開催された「湿地サミット in 豊田市」の一環として行われた「豊田の自然」写真コンクールの入賞作品を展示。平成21年にオープン予定の自然観察の森新ネイチャーセンターの紹介もしました。		
展示名	No.20	枝廣文庫(枝廣淳子さんの書籍展)	
期間	12月～1月		
目的	枝廣淳子さんの書籍の紹介		
概要 および 結果	市民フォーラムの講演者である枝廣淳子さんの書籍を、段ボールユニットの1コーナーを利用して実施。自分が変われば世界が変わるという考え方などを書籍を通じて紹介。		
展示名	No.21	昭和の遊び広場・昭和の写真展	
期間	1月		
目的	大切なものを見つめなおすきっかけをつくる		
概要 および 結果	インタープリターが子どもだったころの写真と、こまやめんこ、竹馬、竹とんぼなどのおもちゃを持ち寄って遊びの広場を開催した。お孫さんを連れて何回も来てくださった方もおり、展示にインプリが参加するきっかけにもなった。		
展示名	No.22	楽しく省エネ!	
期間	2月		
目的	省エネの実践を促す		
概要 および 結果	省エネ月間にちなんで、2階通路でのパネル展示と1階で開催。やってる・やりたい省エネ項目のアンケート調査やクイズも実施。玄関すぐの「省エネの木」は、来館者が記入した「省エネ宣言」の葉っぱでいっぱいになった。		
展示名	No.23	入学おめでとう! 春からはじめるエコライフ	
期間	3月		
目的	春だからこそできるエコライフを紹介し実践を促す		
概要 および 結果	1階展示室で、業者の協力によるエコ文具展や、インタープリターの持ち寄りによるエコグッズの展示を実施した。さまざまなエコグッズの実物展示は、インタープリターにとっても勉強になった。		